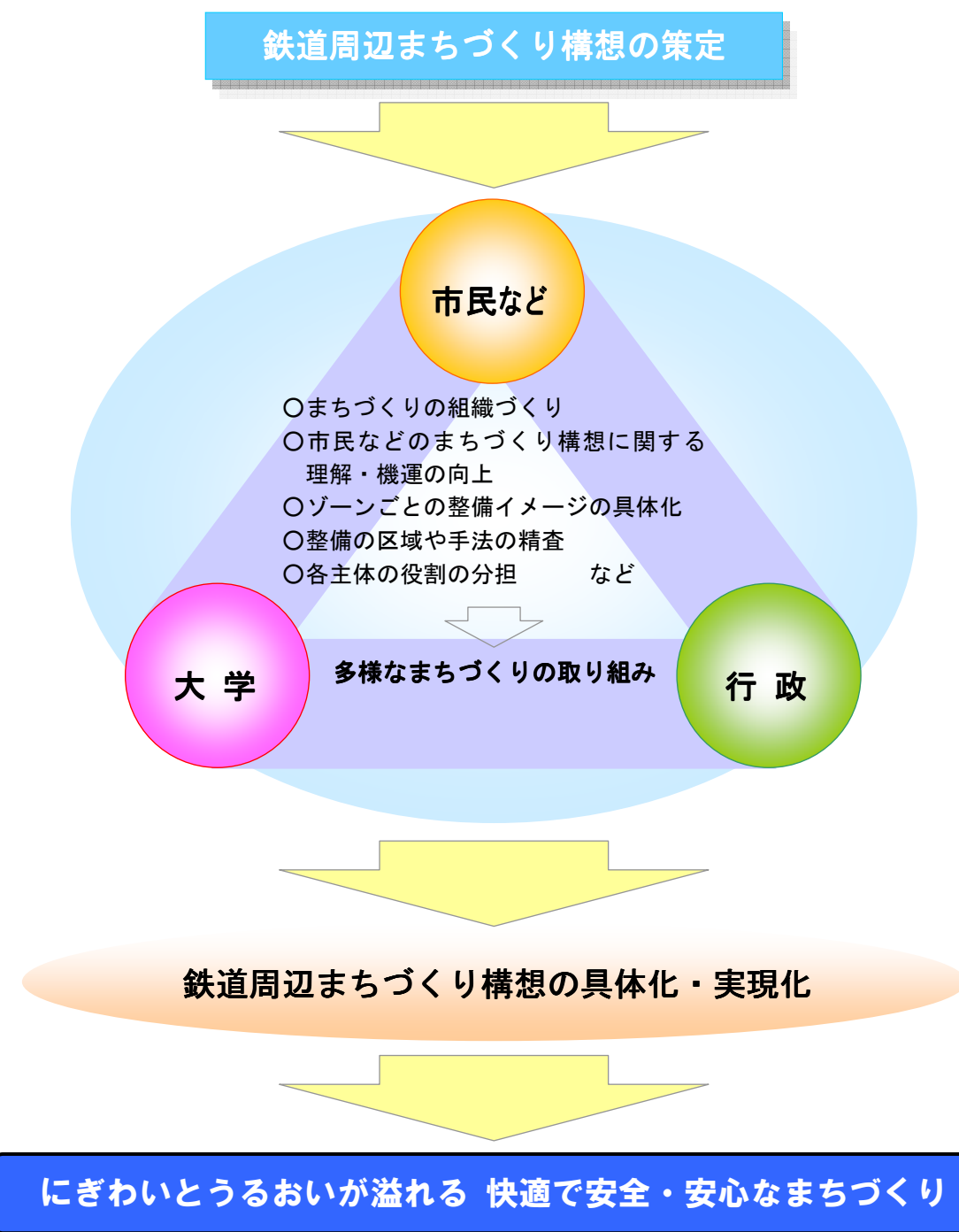


今後のまちづくりの進め方

北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想策定委員会では、鉄道の高架化を活かした将来のまちづくりの方向性を示し、それを実現するための都市計画に関する事業を挙げました。

今後は、まちづくり構想における基本的な考え方をもとに、市民、大学、行政などの協働により、まちづくり構想の具体化と実現化をめざします。



委員会の詳しい内容は市ホームページに掲載しています。

トップページ → 「知る」都市整備 → 北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想策定委員会
(<http://www.city.kitanagoya.lg.jp/profile/soshiki/toshiseibi/toshiseibi10.php>)

まちづくりについてご意見等ありましたらお気軽にご連絡ください。

【お問合せ】北名古屋市役所 建設部 都市整備課

TEL 0568-22-1111・FAX 0568-25-5533 E-mail: toshi@city.kitanagoya.lg.jp

《第3号》

鉄道周辺まちづくりニュース

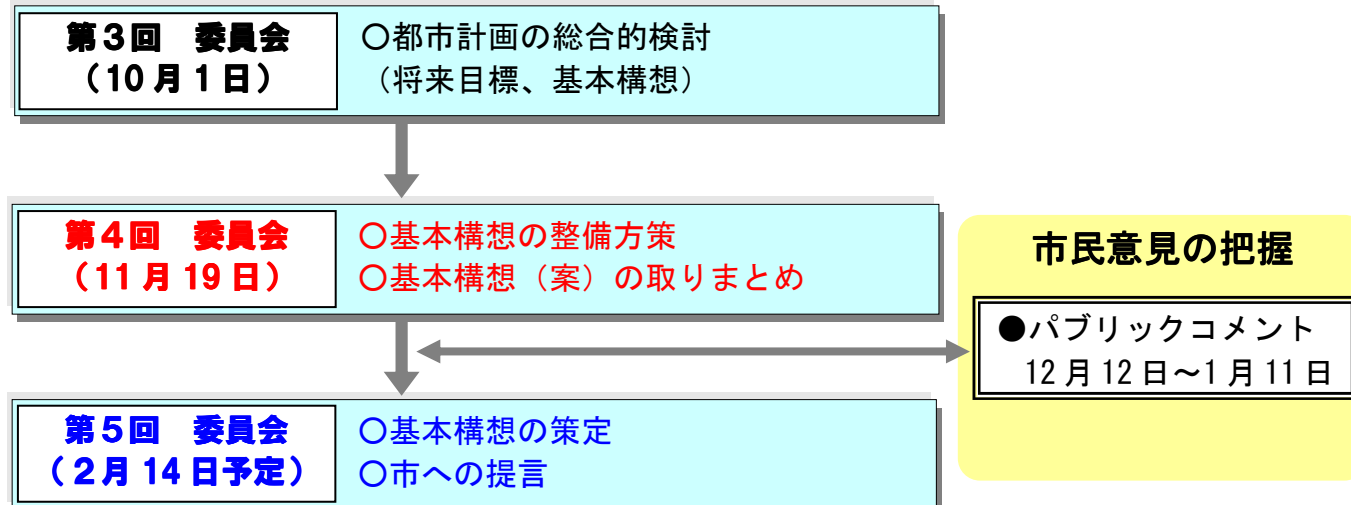
平成24年12月発行
北名古屋市建設部都市整備課

北名古屋市では、名鉄犬山線の鉄道高架化の検討を行っており、この検討の中で、西春駅周辺から徳重・名古屋芸大駅周辺の名鉄犬山線周辺地域を対象に、まちづくり構想を策定することとしています。

まちづくり構想の策定に際しては、委員会を開催し、検討を進めています。

11月19日に第4回の委員会を開催し、12月12日からパブリックコメントを実施します。

委員会の開催とまちづくり構想の策定の進め方（第3回から第5回まで）



第4回 委員会

まちづくり基本構想の整備方策を検討し、まちづくり構想(案)を取りまとめました。

■第4回委員会の内容

- ・第3回委員会の意見と対応の確認
- ・基本構想の整備方策
- ・まちづくり構想(案)の取りまとめ



まちづくり基本構想の整備方策（案）

鉄道の高架化と併せてまちづくりを行う検討対象地区について、まちづくり基本構想を踏まえ、整備の内容により、A～Iのゾーンに区分した区分図（案）を提示しました。ゾーン区分図（案）は右図のとおりです。

そのうえで、ゾーンごとの整備の方向から整備手法を想定し、各ゾーンの整備プログラム（案）を設定しました。

市街地整備プログラム（案）

整備の方向		想定される整備手法	ゾーン	整備プログラムの方針	短期	中期	長期
都市施設の整備	鉄道の高架化	連続立体交差事業	A	整備着手後概ね 20～30 年程度で整備する。			
	都市計画道路の整備	街路事業・道路事業（用地買収方式）	B1	鉄道の高架化と一体的に整備する。			
			B2	B1 の整備完了後に整備着手する。			
			B3	B2 の整備完了後に整備着手する。			
	都市公園の整備	公園事業（用地買収方式）	C	既に事業に着手しており、引き続き整備を進める。			
	駅周辺における都市計画道路や駅前広場等の整備を含む市街地の再整備	土地区画整理事業または地区計画	D	鉄道の高架化と一体的に整備を図るべきものから整備する。その他は、地域の状況や意向に応じて随時整備する。			
歴史街道の整備	岩倉街道の環境整備	道路事業・地区計画など	E	地域の機運を高めつつ、まちづくりのコンセプトやルールを検討し、鉄道の高架化や周辺の整備がある程度進んだ段階から道路や沿道空間の街並み形成に着手し、長期に渡って継続的に整備を進める。			
新たな市街地形成	市街化に向けた総合的な都市基盤の整備	土地区画整理事業または地区計画	F	Dの鉄道の高架化と一体的に整備を図るべきものの完了の目処が立ってきた段階で着手し、長期に渡って整備する。			
密集市街地の改善	狭隘道路の改善、オープンスペースの確保	土地区画整理事業または地区計画	G	上記の事業と整合を図りつつ、地域の状況や意向に応じて随時整備する。			
その他の市街地における市街地環境の向上	住宅系市街地における住環境の向上	道路事業・公園事業・地域の要望に応じた地区計画など	H				
	工業系市街地における周辺環境との調和	道路事業・公園事業・地域の要望に応じた地区計画など	I				

ゾーン区分図（案）

